

世界的名作、天才執事ジーヴスのお話はこちらのシリーズで

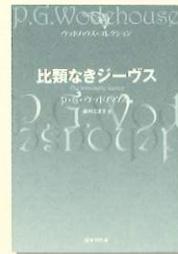
ウッドハウス・コレクション

森村たまき訳

〔既刊〕

- ❖ 比類なきジーヴス *
- ❖ よしきた、ジーヴス
- ❖ それゆけ、ジーヴス
- ❖ ウースター家の掟
- ❖ でかした、ジーヴス！
- ❖ サンキュ、ジーヴス
- ❖ ジーヴスと朝のよろこび

(*のみ 2100円、その他すべて 2310円。税込み価格)

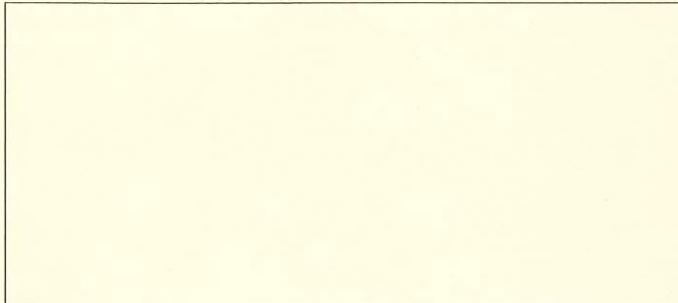


〔続刊〕

『ジーヴスと恋の季節』

2007年12月刊行予定

❖お取扱い書店❖



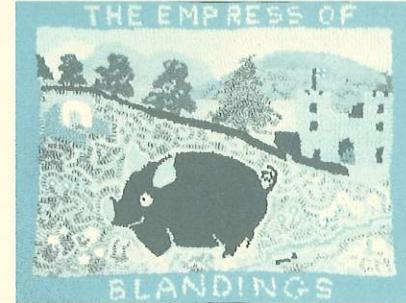
国書刊行会 〒174-0056 東京都板橋区志村1-13-15 <http://www.kokusho.co.jp>
TEL.03-5970-7421 FAX.03-5970-7427 e-mail:info@kokusho.co.jp

公務の重圧で大変なとき、

いつも私はウッドハウスを読み返すことにしている。

トニー・ブレア（元英国首相・英国P.G.ウッドハウス協会理事）

WODEHOUSE SPECIAL



ウッドハウス・スペシャル

P・G・ウッドハウス 著
森村たまき 訳

国書刊行会

《お笑い街道》なおも、大ばく進中!!

大好評《ウッドハウス・コレクション》に続き、ジーヴス&バーティーもの以外のウッドハウスの名作群を集めた新シリーズが、ついに刊行開始! 各巻巻末には、ウッドハウス・ファンの作家たちが書き下ろしたウッドハウス・エッセイを収録。

【第1回配本】 ブランディングズ城の夏の稻妻

ゆっくりした脳内にはブタとバラのことしか無い第九代エムズワース伯爵がおさめるブランディングズ城——浮き世ばなれしたこの楽園を舞台に、卿の甥と可憐なコーラスガールの恋模様、ギャリー伯父さんが執筆するお騒がせな回想録、悪漢私立探偵らが入り乱れ、またまた物語は大混線。〈ジーヴスもの〉と並び称される〈ブランディングズ城もの〉の傑作長編小説。

〔巻末エッセイ〕 紀田順一郎

2007年9月刊行予定 ISBN978-4-336-04950-6

【第2回配本】 エッグ氏、ビーン氏、クランペット氏

『比類なきジーヴス』で大活躍した、あのビンゴもの4編を含む、ウッドハウス円熟期の短編9編。なんと赤ちゃんも誕生したビンゴファミリーのその後は? ユークリッジ、マリナー氏らの活躍はいかに?

2008年4月刊行予定 ISBN978-4-336-04951-3

【第3回配本】 ブランディングズ城は荒れ模様

『夏の稻妻』の続編。若い恋人たちの恋路を阻む階級差の壁と不幸な誤解、高貴なる豚を襲う黒い影。イギリス社交界を大震撼させるギャリー伯父さんのスキャンダラスな回想録の行方は?

2008年12月刊行予定 ISBN978-4-336-04952-0

四六判◆並製カバー装◆平均400頁◆予価・各2310円◆装丁・澤地真由美

P·G・ウッドハウスは英語で執筆しましたが、彼の描いた不滅のキャラクターたちは世界中で愛されています。ウッドハウス・スペシャルの刊行におめでとうを申し上げます。本シリーズの刊行により、ウッドハウスの極上のウィット、温かいユーモアとお気楽な世界は、ますます広く知られてゆくことでしょう。

Norman Murphy



ノーマン・マーフィー

英国 P·G・ウッドハウス協会元会長

(写真右上。お気楽気分の際に撮影。左は庭師マカリスターに扮した、現会長ヒラリー・ブルースの夫君ロバート・ブルース)



森村たまきさんのような翻訳者の皆さんのおかげで、P·G・ウッドハウスの世界は英国に限らず国際的に楽しめています。ブランディングズ城やドローンズ・クラブのキャラクターたちを日本に紹介する、素晴らしい本シリーズの刊行に心からご祝辞を申し上げます。ウッドハウス世界の住人たちは日本でも必ずやきっと、英語圏でとまったく同じように愛されてゆくことでしょう。

Elm Wadding Murphy



エリン・ウッジヤー・マーフィー

全英 P·G・ウッドハウス協会会報『ウスター・

ソース』誌編集長

米国ウッドハウス協会元会長